

長崎の教育・学校現場の今を「ととってmotto!」と「NR」で定期的にお届けします。魅力ある学校や教育に関する取り組み、熱心に子どもたちの育成に励む教員たちを紹介します。

公式 YouTube



公式 YouTube チャンネルを開設しました! ぜひチェックをお願いします!

公式 Instagram



「学校のネタ帳」をテーマに長崎の学校の話をお届けしています

県立高校の魅力化 × 地域活性化

県と市町連携のもと「高校・地域連携コンソーシアム」を設置して、地元の高校を中心とした地域創生と、高校の魅力化を図る事業が始まりました。

学校

地域資源を活用した
学びの創出や
イベント・取り組みを企画
生徒の自主性や創造性、実践力をつくる教育

地域

「地域の子どもを
地域で育てる」機運を
高校と一体で醸成

高校生の地元愛を高める

地元高校の魅力が高まる

高校生の地元定着につながる

地域が盛り上がる!

事例紹介

新上五島町

島育～島には「愛」と「夢」がある～

新上五島町では、2024年度からの本格的な活動開始に向けて、高校だけではなく、島全体が連携した取り組みの検討・計画が進んでいます。島内の幼稚園から高校まで一貫した「ふるさと教育」や、IT人材・起業家教育などを通して、将来の島の存続・発展に貢献する子どもたちを育てていきます。

中五島高による販売実習



上五島高と中五島高が参加した「大人と子どもと一緒に語る会」



2023
10
SAT
14

事例紹介 島原市と市内県立学校による

共創プロジェクト

島原ならではの学びに挑戦



島原、島原農業、島原工業、島原商業、島原特別支援の生徒でつくる実行委員会が中心となり、島原市街地で昨年から行われているイベント「島原城大手門市」へ参加。5校が特色を生かしたブースを設置したり、ステージでアトラクションをしたりして盛り上げました。地域ならではの探究学習やスマート産業を取り入れた学びの充実を目指します。

島原城大手門市



ステージで迫力ある演奏を披露した島原農高和太鼓部

主な内容

- ステージ
 - 合唱・管弦楽…(島原)
 - 和太鼓 ……(島原)
- ブース
 - マルシェ…(島農)
- 店舗運営
 - Mijoかふえ…(5校)
 - 島商ツブ…(島商)
- 展示
 - ミニバス、木工体験マイコンカー、射的 ……(島工)
 - 学習成果 ……(島原)
 - 新制服、学科案内 ……(島農)
 - 手作りドレス…(島商)
 - 器などの作品…(特支)

5校の 魅力発信!

生徒実行委員会メンバー

島原城大手門市で5校の個性を生かした取り組みの発表を通じて、島原の豊富な観光資源や魅力を発信しようと企画・準備してきました。共創プロジェクトで学んだことを今後の活動に生かして、高校生の方で地域をもっと元気にしたいです。

委員長 伊藤聖光さん(島原高2年)



- 目標
- ①地元中学生から選ばれる学校
 - ②島原応援団の育成

プロジェクトは2025年まで計画!

Teacher's File

長崎の学校で生き生きと働く先生たちにスポットを当てます

今回紹介するのは
県立盲学校の

山脇由季先生

子どもと保護者に寄り添う

教員を目指したきっかけは

私は弱視なのですが、小学校から大学まで地域の学校に通っていました。多くの困難に直面しても、楽しく学校生活を送れたのは周囲の協力のおかげです。盲学校の先生を目指したのは、高校の進路指導がきっかけ。私と同じような状況の子どもたちに寄り添える仕事として勧められました。

この仕事に就いて良かったと思うとき

子どもたちが「心から納得した瞬間」に立ち合えた時。同じ気持ちと時間を共有できるのが一番の喜びです。盲学校には幼稚部から高等部専攻科まであって生徒の年齢層も幅広い。成長過程を見守ることができるのももちろん、つながりが続くのも良い点です。

児童・生徒に伝えたいこと

視覚障害がある人が一般社会で生活するには、「自分でできること」を常に考え、先手を打ち、納得した上で行動しなければなりません。先生というより当事者の立場で児童・生徒とその保護者に伴走しながら、彼らのできることを増やし、生活の基盤をより強固にするサポートをしていきます。

山脇先生ってどんな先生?

2007年に県立盲学校小学部へ赴任。3児に恵まれ、8年間の産休・育休を経て2021年に職場復帰。仕事と育児の両立に奮闘中です。

先生のリフレッシュ方法

ショッピング。仕事に育児にと日々ぎやかなので、一人「浜ぶら」して大好きな洋服や靴をゆっくり選ぶ時間は貴重です!